



Monthly Retail Sales Report (2010年3月号)

2010年4月5日

株式会社オートバックスセブン

経営企画室 広報IRグループ

Tel:03-6219-8718、Fax:03-6219-8762、E-mail: investors@autobacs.com

売上高		09年3月	09年4月	09年5月	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期	通期
土日祝日数	前年比(日)	-1	±0	+2	-1	±0	±0	+1	+1	-1	±0	+1	±0	-1	+2	+1	+1	±0	±0	+2	±0	+2
全店	額(百万円)	25,629	23,956	20,439	22,134	25,244	23,765	19,772	19,562	25,079	34,038	21,614	17,952	22,530	276,085	66,528	68,781	78,679	62,096	135,310	140,775	276,085
	前年比(%)	5.2	3.7	6.1	2.8	5.0	2.5	3.7	3.2	-10.8	0.7	-2.0	4.9	-12.1	0.1	4.1	3.8	-2.7	-4.2	3.9	-3.4	0.1
	スーパーオートバックス	0.8	-1.1	2.2	0.6	1.9	1.2	0.2	1.6	-10.3	-2.8	-1.8	3.0	-9.6	-1.7	0.4	1.2	-4.4	-3.5	0.8	-4.0	-1.7
オートバックス※	7.2	6.0	8.0	3.8	6.6	3.1	5.5	4.0	-11.0	2.3	-2.1	5.7	-13.3	0.9	5.9	5.0	-2.0	-4.5	5.4	-3.1	0.9	
既存店	前年比(%)	4.1	3.0	5.3	1.8	4.2	1.9	2.8	2.4	-11.2	0.3	-2.5	5.5	-11.7	-0.4	3.3	3.0	-3.2	-4.1	3.1	-3.6	-0.4
	スーパーオートバックス	-1.2	-2.2	1.1	-1.0	0.8	0.1	-0.8	0.7	-11.0	-3.8	-2.8	3.0	-9.6	-2.5	-0.8	0.1	-5.2	-3.9	-0.3	-4.6	-2.5
	オートバックス※	6.6	5.5	7.4	3.1	5.9	2.7	4.6	3.1	-11.2	2.1	-2.4	6.6	-12.7	0.6	5.2	4.4	-2.3	-4.1	4.8	-3.1	0.6
部門別売上高 前年比(%)		09年3月	09年4月	09年5月	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期	通期
既存店	サービス	15.6	9.8	8.3	9.7	12.2	11.9	11.6	7.5	-2.4	6.5	3.2	5.4	-10.3	5.5	9.3	11.9	3.7	-2.0	10.6	0.9	5.5
	車検・整備	8.8	15.0	2.0	8.1	8.1	12.1	12.3	12.6	11.9	9.7	10.6	12.2	7.9	10.1	8.1	10.8	11.4	10.0	9.5	10.6	10.1
	タイヤ	-11.2	-1.6	4.7	-1.6	2.0	-12.1	9.9	9.3	-14.2	2.2	-7.0	17.0	-5.4	-1.6	0.2	-1.8	-2.7	-1.2	-0.8	-2.2	-1.6
	ホイール	-23.0	-17.2	-15.5	-16.1	-19.2	-19.2	-10.1	8.2	-23.2	3.3	-16.5	11.8	-8.6	-10.5	-16.4	-16.7	-6.4	-8.0	-16.5	-6.9	-10.5
	カーエレクトロニクス	27.6	15.6	15.1	8.0	13.3	14.4	-0.9	2.6	-11.5	-3.7	-0.2	1.0	-25.9	1.1	12.5	9.5	-4.9	-12.1	10.9	-8.4	1.1
	オイル	0.0	4.7	8.3	5.8	4.4	7.5	9.8	-2.0	-6.5	-3.1	-0.6	-3.3	-2.2	1.8	6.3	7.1	-3.9	-2.0	6.7	-3.0	1.8
	バッテリー	-0.5	-1.0	1.3	-1.1	-6.7	-10.3	-5.1	-3.4	-9.7	0.1	2.3	9.5	-0.9	-2.6	-0.3	-7.6	-4.1	3.4	-4.8	-0.9	-2.6
	メンテナンス	-5.0	-0.3	2.5	-0.9	5.4	1.5	2.5	-0.1	-15.9	2.7	-7.8	23.7	4.6	0.7	0.4	3.1	-3.4	4.0	1.7	0.1	0.7
	アクセサリ	-9.6	-4.8	-1.4	-7.9	-4.9	-2.1	0.7	-2.4	-6.0	0.5	-0.7	2.2	-2.7	-2.6	-4.7	-2.3	-2.5	-0.6	-3.5	-1.6	-2.6
	カーリペア	-8.9	0.8	5.1	0.8	-1.3	11.8	7.0	-3.2	-10.3	-2.2	6.3	-0.6	-3.9	0.8	2.3	5.9	-5.0	0.5	4.0	-2.5	0.8
	カースポーツ	-19.3	-15.5	-8.5	-13.5	-14.7	-12.0	-10.1	-6.7	-13.9	-7.4	-6.1	-4.0	-0.1	-9.6	-12.6	-12.4	-9.4	-3.5	-12.5	-6.8	-9.6
	カーレジャー	-8.6	-8.5	-2.5	-13.7	-11.5	-12.6	-10.3	-4.4	-17.8	-14.4	-10.0	-9.6	-9.5	-10.5	-8.3	-11.6	-12.6	-9.7	-10.0	-11.1	-10.5
	モーターサイクル	-15.0	-4.2	-3.0	-16.0	-20.5	-19.0	-13.0	-4.2	-32.5	-21.4	-18.6	-0.3	-20.3	-14.5	-7.5	-17.6	-19.2	-14.2	-12.7	-16.9	-14.5
客数		09年3月	09年4月	09年5月	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期	通期
全店	人数(千人)	3,399	3,444	3,235	2,954	3,259	3,474	2,904	2,853	3,032	3,935	3,181	2,715	3,129	38,114	9,633	9,637	9,820	9,024	19,269	18,844	38,114
	前年比(%)	2.4	3.6	6.1	2.1	4.6	5.8	6.4	2.6	-5.9	3.0	1.8	3.2	-8.0	2.0	3.9	5.6	-0.1	-1.4	4.8	-0.7	2.0
	スーパーオートバックス	2.4	3.0	6.4	2.4	5.8	6.0	5.9	3.4	-5.0	1.8	1.7	2.0	-6.6	2.1	3.9	5.9	0.0	-1.2	4.9	-0.6	2.1
オートバックス※	2.4	3.8	6.0	1.9	4.1	5.8	6.6	2.3	-6.3	3.4	1.8	3.7	-8.5	1.9	3.9	5.5	-0.1	-1.5	4.7	-0.8	1.9	
既存店	前年比(%)	1.7	2.9	5.4	1.2	3.8	5.1	5.4	1.6	-6.4	2.5	1.2	3.8	-7.5	1.5	3.2	4.8	-0.7	-1.3	4.0	-1.0	1.5
	スーパーオートバックス	0.7	1.8	5.2	0.9	4.6	4.8	4.8	2.2	-6.0	0.7	0.5	2.0	-6.6	1.1	2.6	4.7	-1.0	-1.7	3.7	-1.3	1.1
	オートバックス※	2.0	3.4	5.5	1.4	3.5	5.3	5.7	1.4	-6.5	3.2	1.5	4.5	-7.9	1.6	3.4	4.8	-0.5	-1.2	4.1	-0.8	1.6
客単価		09年3月	09年4月	09年5月	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期	通期
既存店	前年比(%)	2.3	0.0	-0.1	0.5	0.3	-3.2	-2.5	0.7	-5.2	-2.2	-3.7	1.6	-4.6	-1.9	0.0	-1.7	-2.6	-2.8	-0.9	-2.7	-1.9
《ご参考》																						
売上高(全店)		09年3月	09年4月	09年5月	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期	通期
その他業態	額(百万円)	1,577	1,295	1,167	1,248	1,358	1,211	1,478	1,293	1,340	1,539	1,180	1,437	1,934	16,480	3,710	4,047	4,172	4,551	7,757	8,723	16,480
	前年比(%)	-23.4	-18.0	-11.8	-13.6	-17.3	-10.3	-7.1	-19.5	-11.0	4.9	11.7	13.4	22.6	-5.3	-14.6	-11.7	-8.9	16.7	-13.1	2.9	-5.3
全業態	額(百万円)	27,206	25,251	21,605	23,382	26,602	24,976	21,249	20,855	26,419	35,576	22,794	19,389	24,464	292,565	70,239	72,828	82,851	66,647	143,067	149,499	292,565
	前年比(%)	2.9	2.3	5.0	1.7	3.6	1.8	2.9	1.5	-10.8	0.9	-1.4	5.4	-10.1	-0.2	2.9	2.8	-3.0	-3.0	2.9	-3.0	-0.2
客数(全店)		09年3月	09年4月	09年5月	09年6月	09年7月	09年8月	09年9月	09年10月	09年11月	09年12月	10年1月	10年2月	10年3月	今期累計	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	上期	下期	通期
その他業態	人数(千人)	25	24	23	19	22	23	18	18	20	23	19	19	19	246	66	62	61	57	128	118	246
	前年比(%)	7.0	4.8	3.9	-3.0	3.1	2.5	-9.1	-13.0	-19.1	-11.4	-9.9	1.9	-25.9	-6.7	2.1	-0.9	-14.5	-12.6	0.6	-13.6	-6.7
全業態	人数(千人)	3,424	3,469	3,258	2,972	3,280	3,497	2,921	2,871	3,052	3,958	3,200	2,734	3,147	38,359	9,698	9,699	9,881	9,081	19,398	18,962	38,359
	前年比(%)	2.4	3.6	6.1	2.0	4.6	5.8	6.3	2.5	-6.0	2.9	1.7	3.2	-8.1	1.9	3.9	5.5	-0.2	-1.5	4.7	-0.8	1.9

2010年3月度 (特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)

【概要】前年同月比の売上は全店ベースで▲12.1%、既存店ベースで▲11.7%。売上増減要素:①昨年、高速道路料金の一部無料化とETC車載器の購入助成金支給に伴い、車載器販売および取付が急拡大した反動。取付工賃も含めると前年比約33億円の減少。②全国的に気温が上昇せず、降雪もあったため夏タイヤへの履き替えが遅れた。③新車販売が回復傾向にあるためナビゲーションの売上が好調だった。全店ベースの商品別売上高増減額は▲30.9億円。主な減少は、カーエレクトロニクス▲21.9億円、サービス▲5億円、タイヤ▲2.1億円。

【商品別】サービス:減少のほとんどがETC取付工賃によるもの。タイヤ・ホイール:北日本を中心に降雪が続いたため、夏タイヤへの履き替えが進まなかった。また、昨年3月に新聞広告によるプロモーションを実施したことも前年同期マイナスの要因。

カーエレクトロニクス:取付工賃を除くETC車載器関連売上が前年比で約26億円減少。一方、新車販売の増加に伴いナビゲーションの販売は据置き型、PND共に好調。バッテリー:例年より気温が低かったため、販売数量は前年比プラス。

メンテナンス:降雪が残ったことによるワイパーブレード、ロングドライブ需要を背景にした補修部品や空気清浄機などが好調。カーリペア:悪天候や全店舗で展開している店舗改革プロジェクトに伴う商品の入れ替え・処分に伴い、数量増加も、単価下落により金額は若干減少。

車検:全店ベースで台数前年比108.9%、金額107.5%。車販売:全店ベースで台数前年比120.2%、金額135.2%。

出店、退店状況 3月度 新店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店5(AB・小樽、AB大船、SH泉加茂、SH上尾店、SH岐南店)

3月末 国内店舗数: 511店舗(スーパーオートバックス 77、オートバックス 395、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 25、オートバックスエクスプレス 6)

- ・最新データにつきましては、速報値となっています。尚、過去に遡って調整が入る場合も御座います。
- ・※オートハローズを含みます
- ・「その他業態」は、オートバックスカーズ(全店)、オートバックス走り屋天国セコハン市場が対象となっています。
- ・「全業態」は、スーパーオートバックス、オートバックス、オートハローズと「その他業態」の合計値となっています。

2009年4月度 概況	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
4月はカーナビのTVキャンペーンやETC販売に注力し、前年プラスを達成。売上前年同月比は全店ベースで+3.7%、既存店ベースで+3.0%。売上高増減額(全店)でプラスに振れたのはカーエレクトロニクス(+9.7億円)とサービス(+3.8億円)、マイナスに振れたのはカースポーツ(▲2.6億円)、ホイール(▲1.5億)。 サービス :ETC特需の恩恵で引き続き前年プラス。カーエレ工賃は前年同月比+21.7%。うちETCは+116.7%(ともに金額ベース)。 タイヤ・ホイール :履き替え需要が4月にずれ込んだ降雪エリアは好調。しかし昨年は同時期にTVCMを使った販促効果があったため、一般的に前年比は落ち込んだ。数量でタイヤは前年同月比▲2.3%、ホイールは同▲7.1%。 カーエレクトロニクス :ナビゲーションとETCの大幅伸長により、引き続き前年プラス(金額ベースで前年同月比+15.6%)。特に4月下旬からのTVCM放映により、ポータブルナビの売上が好調(数量ベースで同+154.7%)、据え置き型ナビも数量・金額共に前年比プラス。カーエレ全体の水準を引き上げた。ETCは、一部品薄につき、伸び悩んだ。 オイル :数量ベースで前年同月比▲0.2%とほぼ前年並み、昨年10月の値上げ効果で、金額ベースでは同+4.7%。 バッテリー :4/1から値下げを行ったことで、台数は前年同月比+6.2%と昨年からから大きく伸びた。一方、金額は▲1.0%と前年割れ メンテナンス :全国的に降水量が少なかったことからワイパーブレードが振るわず金額ベースで前年同月比▲7%。HIDバルブの需要が弱含む。 アクセサリ :日除け類、デジタルオーディオプレイヤー関連商品は好調だったが車内アクセサリが全般的に不調。売上は数量ベースで前年同月比▲4.1%、金額ベースで▲4.8%。 車検 :全店ベースで台数前年比+22.8%、金額+15.7%。 車販売 :全店ベースで台数前年比▲31.9%、金額▲32.3%。	
出店、退店状況	4月度 新店0、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店1(AB大垣店)、退店2(上海銀都店(中国)、シンザン(中国)、大連職工街店(中国))
	4月末 国内店舗数: 518店舗(スーパーオートバックス 77、オートバックス 397、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 30、オートバックスエクスプレス 6) 海外店舗数:30店舗(米国を除く)

2009年5月度 概況	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
5月は高速道路料金の値下げにともない、ゴールデンウィークに行楽などで車を利用するドライバーが増えたことから、当社グループ店舗においてもカーナビゲーションやメンテナンス系の商品を中心に売上が伸びた。売上前年同月比は全店ベースで+6.1%、既存店ベースで+5.3%。売上高増減額(全店)でプラスに振れたのはカーエレクトロニクス(+7.3億円)、サービス(+2.9億円)、タイヤ(+1.6億円)。マイナスに振れたのはカースポーツ(▲1.1億円)、ホイール(▲0.8億円)。 サービス :ETC取付については、ピークは過ぎたものの引き続き好調で、数量・金額ともに前年同月比で2倍を超えた。タイヤ、オイル、バッテリーといった主力商品の交換需要も増えた結果、サービス売上は数量・金額ともに前年を10%前後上回った。 タイヤ・ホイール :嗜好性の強いホイールは不調。自動車の使用増に伴うメンテナンス需要の増加と、ゴールデンウィークの販促施策等により、前年プラス達成。 カーエレクトロニクス :カーナビゲーションとETCが引き続き好調。カーナビゲーションは、4月に続き、5月も数量ベースで前年同月の約1.5倍となった。特にポータブルが好調(数量ベースで同+103.4%)で、据え置き型も前年を上回った(数量ベースで同+13.3%)。ETCは、中旬まで品薄により伸びは鈍化しているものの、数量・金額ともに前年2倍を超えた。 オイル :昨年10月の値上げ効果に加え、長距離ドライブが増えていることで、金額・数量ともに前年を上回った。 バッテリー :車の利用頻度が増えていることで売上台数は大きく伸びたが(前年同月比+8.4%)、4月の値下げにともない金額では辛うじて前年同月を上回った。 メンテナンス :好天が続いたことからワイパーブレードは不調だったが、DIYでのETC取付時に発生するヒューズ電源の需要が増えていることにより、電装部品の売上が伸び、全体を牽引した。 アクセサリ :高速道路や長距離ドライブの利用が増えたことで、レーダー探知機やデジタルメディア付属品など車内で電化製品を使うためのグッズの売上が伸びた。 車検 :全店ベースで台数前年比+5.7%、金額+2.6%。 車販売 :全店ベースで台数前年比▲21.4%、金額▲24.5%。	
出店、退店状況	5月度 新店0、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店1(走り屋天国セコハン市場- 阪奈宝来)
	5月末 国内店舗数: 517店舗(スーパーオートバックス 77、オートバックス 397、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 29、オートバックスエクスプレス 6)

2009年6月度 概況	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
ETC車載器の販売が好調だったことなどから、4ヶ月連続で前年売上を上回った。売上前年同月比は全店ベースで+2.8%、既存店ベースで+1.8%。売上高増減額(全店)でプラスに振れたのはカーエレクトロニクス(+6.3億円)、サービス(+3.5億円)、タイヤ(+1.6億円)。マイナスに振れたのはカースポーツ(▲1.9億円)、アクセサリ(▲1.7億円)。 サービス :ETC取付が引き続き好調で、数量・金額ともに前年同月の3倍前後となった。タイヤ、オイル、バッテリーの交換需要も前年を上回って好調だった。 タイヤ・ホイール :6月中旬にPB・専売品を中心に新聞広告キャンペーンを行った効果で、期間中のタイヤ・ホイールの販売数量は大きく伸びた。ただし、それ以外の期間では売上が伸びず、結果的に前年割れとなった。ホイールは単価下落の影響などもあり、ニケタのマイナスが続いている。 カーエレクトロニクス :ポータブルナビはTVCM、新聞広告を初めとする販促効果もあり売上大幅増(数量ベースで同+71.7%)。ETCも、商品の入荷が増え、数量・金額ともに前年3倍を超えた。 オイル :昨年10月の値上げ効果に加え、高速料金値下げにより自動車を利用する機会が増えていることで、消耗品であるオイルの売上は伸びている。 バッテリー :メンテナンス需要の高まりを受けて販売台数は伸びたが(前年同月比+5.8%)、4月の値下げの影響により、販売金額では前年同月を下回った。メンテナンス:好天が続いたことからワイパーブレードの売れ行きが悪く、前年割れ。ただしETC取付時に必要な端子や配線類などの電装品は好調。 アクセサリ :デジタルメディア付属品は引き続き好調だったが、昨年の反動でチャイルドシート関連が軒並みマイナスとなり、クッション類などでは好調な商材もあったが、アクセサリ全体では前年割れとなった。 カースポーツ :メンテナンス需要の拡大に見合った販促を展開していることもあり、カースポーツはほぼ全アイテムが前年割れの状況。特にチューニング関連商品が不調。 車検 :全店ベースで台数前年比+14.8%、金額+8.7%。 車販売 :全店ベースで台数前年比▲24.6%、金額▲22.3%。	
出店、退店状況	6月度 新店1(AB山形北)、業態変更に伴う出店・退店1(SA NISHIKOYA⇒AB西昆陽店)、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店0
	6月末 国内店舗数: 518店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 399、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 29、オートバックスエクスプレス 6)

2009年7月度 概況	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
全国的に天候が悪かった影響もあったが、高速道路料金の値下げに伴うETC車載器と長距離ドライブ需要の増加等により、5ヶ月連続で前年売上を上回った。売上前年同月比は全店ベースで+5.0%、既存店ベースで+4.2%。売上高増減額(全店)でプラスだった商品群はカーエレクトロニクス(+10.4億円)、サービス(+4.9億円)。マイナスはカースポーツ(▲2.5億円)、ホイール(▲1.1億円)、アクセサリ(▲1.1億円)。 サービス :ETC車載器の取付に加え、タイヤ・オイルなどの交換、車検が増加したことにより、数量・金額ともに前年同月を大きく上回った。 タイヤ・ホイール :タイヤは低価格帯商品を中心にした販促を実施した結果、販売数量が伸びた。ホイールは販促を行ったものの前年比マイナスとなった。 カーエレクトロニクス :ETC車載器は商品の調達量が増えたこともあり、金額、数量ともに前年の3倍を超えた。ポータブルナビゲーション(PND)はTVCMや新聞広告などの販促効果もあり、売上を大きく伸ばし、売れ筋商品を機会損失なく販売できたことにより数量で前年の1.5倍、金額でも1.3倍となった。 オイル :昨年10月の値上げ効果に加え、長距離ドライブ需要の増加を受けて、オイルの売上は引き続き前年を上回った。 バッテリー :4月に値下げを行ったものの、全国的に気温が上がらなかったことから、数量は前年同月とほぼ同水準、金額は前年同月を下回った。 メンテナンス :長距離ドライブ需要の増加を背景に、発煙筒、三角停止板などの売上が伸びた。また全国的に降雨量が多かったことからワイパーブレードの売上が伸び、金額、数量共に前年の1.3倍となった。豪雨が発生した地域ではセーフティーハンマーの売上も堅調だった。 アクセサリ :長距離ドライブ需要増を受けて、デジタルメディア付属品は引き続き好調だったが、昨年の反動でチャイルドシート関連がマイナスとなった。日除け関連の売上は不振。 カースポーツ :チューニング関連商品を中心にほぼ全アイテムで前年割れの状況が続いている。 車検 :全店ベースで台数前年比+15.0%、金額+8.6%。 車販売 :全店ベースで台数前年比▲30.2%、金額▲29.7%。	
出店、退店状況	7月度 新店0、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店0
	7月末 国内店舗数: 518店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 399、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 29、オートバックスエクスプレス 6)

2009年8月度 概況	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
例年に比べ気温が低めで、曇天が多いなど、カー用品にとってはマイナスの影響が強いなか、高速道路料金の値下げに伴うETC車載器と長距離ドライブの増加による車内用品需要が牽引し、売上は既存店・全店共に前年比プラスとなった。売上前年同月比は全店ベースで+2.5%、既存店ベースで+1.9%。売上高増減額(全店)でプラスとなった商品群はカーエレクトロニクス(+8.8億)、サービス(+4.3億)。マイナスはタイヤ(▲5.1億)、カースポーツ(▲1.8億)、ホイール(▲1.0億)、バッテリー(▲1.0億)。 サービス :ETC車載器の取付に加え、オイル交換工賃、カーエレ取り付け工賃、車検が増加したことにより、数量・金額ともに前年同月を大きく上回った。 タイヤ・ホイール :前半までは販促効果もあり好調であったが、お盆以降は失速。昨年はタイヤの値上前の駆け込み需要で大幅プラスだったため、その反動による減少幅が大きい。 カーエレクトロニクス : ETC車載器は金額、数量ともに前年比約2.5倍。ナビゲーションは、ポータブル(PND)が金額・数量共に前年比二桁プラス。据置型は前年並み。 オイル :クルマの利用機会の増加により、オイルの売上は引き続き好調。 バッテリー :値下げによる単価下落と冷夏の影響を受けバッテリーの交換が進まなかったことにより減少(数量ベースでは3%程度のマイナス)。 メンテナンス :発煙筒、三角停止板などの応急安全用品や電装用品が好調。 アクセサリ :長距離ドライブの増加の影響で、デジタルメディア付属品、クッション、フロアマットなどが好調。日除け関連の売上は不振。車検:全店ベースで台数前年比+16.8%、金額+12.4%、 車販売 :全店ベースで台数前年比▲27.1%、金額▲23.2%。	
出店、退店状況	8月度 新店0、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店0
	8月末 国内店舗数: 518店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 399、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 29、オートバックスエクスプレス 6)

2009年9月度 概況	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
全国的に好天が多く、シルバーウィークにおける自動車利用増加に伴うメンテナンス関連商品需要とETC関連需要が売上を牽引し、小売売上は7ヶ月連続で既存店・全店共に前年比プラスとなった。売上前年同月比は全店ベースで+3.7%、既存店ベースで+2.8%(休祝日は前年比1日プラス)。売上高増減額(全店)でプラスだった商品群はサービス 3.9億、タイヤ 2.8億、オイル 1.2億。マイナスはカースポーツ1.3億、ホイール0.4億。 サービス :車検、オイル交換工賃、ETC取付け工賃、タイヤ交換工賃が好調。数量・金額ともに前年同月を大きく上回った。 タイヤ・ホイール :昨年のタイヤの値上げによる売上減少の反動でプラスとなった。ホイールはタイヤのセット販売に注力し、本数は前年比104%と健闘したが、小口径ホイールの販売が中心となり、単価が下落し、金額は前年割れ。 カーエレクトロニクス : ETC車載器は金額、数量共に前年比約+60%。ナビゲーションは、ポータブル(PND)が引き続き金額・数量共に前年比二桁プラス。 オイル・バッテリー :シルバーウィークなどの自動車利用の機会増加のため共に数量が増加。ただしバッテリーは値下げによる単価下落の影響で前年比マイナス。 メンテナンス :少雨のためワイパーブレードが不調だったが、電装部品や各種フィルターなどの交換部品が好調。 アクセサリ :引き続きデジタルメディア付属品、クッション、フロアマットなどが好調。 車検 :TELコールによる予約獲得が進んだ。全店ベースで台数前年比+20.7%、金額+13.2%。 車販売 :全店ベースで台数前年比▲27.1%、金額▲12.4%。	
出店、退店状況	9月度 新店0、業態変更に伴う出店・退店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店1(走り屋天国セコハン市場清水町)
	9月末 国内店舗数: 517店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 399、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、オートバックスエクスプレス 6)

2009年10月度 概況	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
ETC車載器売上の勢いは衰えてきたが、新聞広告、TVCMによる販促の効果もあり、小売売上は既存店・全店ともに前年比プラスを維持した。売上前年同月比は全店ベースで+3.2%、既存店ベースで+2.4% (休祝日は前年比1日プラス)。売上高増減額(全店)でプラスだった商品群はタイヤ (+3.0億円)、サービス (+2.6億円)、カーエレクトロニクス (+1.7億円)。マイナスはカースポーツ (▲0.8億円)。	
サービス: 車検、タイヤ・ホイール交換工賃、カーエレ取り付け工賃が、数量・金額ともに前年同月を大きく上回った。 タイヤ・ホイール: 10/22からの新聞全面広告を利用した販売促進策により、売上好調。全体として低価格志向が強まっているが、専売品による単価アップ効果も認められる。スタッドレスタイヤも月末の降雪予報などにより前年比プラス。ホイールも同様の要因により前年比プラス。 カーエレクトロニクス: ETC車載器は金額、数量ともに前年比約+18%。ナビゲーションは、月末のTVCMの効果により、オーディオ一体型、ポータブルともに前年比プラス。 オイル・バッテリー: オイルは昨年の10月からの値上げが一巡。バッテリーは数量前年並みも単価下落による影響で前年比マイナス。	
メンテナンス: 台風の影響もありワイパーブレードは好調、電装部品や各種フィルターなどの交換部品が好調。キャリア、HIDバルブなどが不調。 カーリペア: 台風の影響などにより洗車用品が不調となった。 アクセサリ: デジタルメディア関連商品は好調。	
車検: TELコールによる予約獲得が進んだ。全店ベースで台数前年比+19.2%、金額+13.4%。 車販売: 全店ベースで台数前年比▲27.6%、金額▲25.5%。店舗における販売トレーニングによる効果もあり、1店舗あたりの販売台数は増加傾向が続く。	
出店、退店状況	10月度 新店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店3(AB長浜、AB春日部、AB・成田店)、退店1(AB練馬南田中店)
	10月末 国内店舗数: 516店舗(スーパーオートバックス 76、オートバックス 398、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、オートバックスエクスプレス 6)

2009年11月度 概況	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
前年同月比売上は全店ベースで▲10.8%、既存店ベースで▲11.2%。要因①:全国的に温暖だったことにより冬期商品の売上が不振、要因②:景気後退などによる高額品、嗜好品の売上減少、要因③:休祝日が1日少ない。全店ベースの商品別売上高増減額はタイヤ ▲9.3億円、カーエレクトロニクス ▲7.5億円(内、ETC関連は約2億円)、ホイール ▲3.6億円、カースポーツ▲ 2.5億円など。	
サービス: 車検が前年同月を大きく上回ったものの、タイヤ・ホイール交換工賃、カーエレ取り付け工賃などが減少。 タイヤ・ホイール: 上旬は北日本の降雪により順調だったが、その後は昨年に比べ、全国的に降雪が少なく大幅マイナスとなった。	
カーエレクトロニクス: ETC車載器は金額、数量ともに前年比約▲30%。ナビゲーションは金額前年比▲9.3%。ポータブルも前年比マイナスとなった。 オイル・バッテリー: オイルは会員向け商材を増やしたが数量が伸びず、単価下落と数量減少によりマイナス。バッテリーのマイナスは温暖な気候が影響。	
メンテナンス: 暖冬によりタイヤチェーン、雪用ワイパーブレードの売上が減少。 アクセサリ: 次期店舗モデルプロジェクトに伴う商品の入れ替えで、旧商品の特売を行ったため、数量は前年比プラス、金額は前年比マイナス。	
車検: 各店の継続的な取り組みにより、前月までのペースで売上を伸ばす。全店ベースで台数前年比+17.8%、金額+12.5%。 車販売: 全店ベースで台数前年比▲21.8%、金額▲15.9%。各店舗でのトレーニングの効果もあり、カーズ加盟店ベースでは前年比プラス。	
出店、退店状況	11月度 新店1(SA足立)、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店1(AB足立西新井)
	11月末 国内店舗数: 516店舗(スーパーオートバックス 77、オートバックス 397、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、オートバックスエクスプレス 6)

2009年12月度 概況	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
前年同月比売上は全店ベースで+0.7%、既存店ベースで+0.3%。要因①:12月前半までは暖冬傾向が続いていたが、中旬から日本海側で降雪があり、スタッドレスタイヤやバッテリー、タイヤチェーンなどの季節商材の売上が増加、要因②:関東・関西の大都市圏では降雪は少なく売上の牽引役は不在、要因③:ETCやポータブルナビゲーションにおいて販促施策を行ったことにより当該商品は好調。全店ベースの商品別売上高増減額は+2.6億。主な増加はサービス3.1億、タイヤ2.1億。主なマイナスはカーエレ▲2.3億、カースポーツ▲1.4億など。	
サービス: タイヤ・ホイール交換工賃と車検が増加。 タイヤ・ホイール: 中旬以降の降雪と不振だった11月の反動もありスタッドレスタイヤとタイヤセットのホイールの販売が好調。いずれも軽/コンパクトカーサイズが販売の中心。	
カーエレクトロニクス: ETC車載器は、年末販促による特価販売を実施。数量ベースでは前年比+17.3%、金額ベースで同+0.5%。ナビゲーションはポータブルが金額ベースで同+25.4%と好調だったが、据付型ナビは数量・金額ともに前年を下回った。 オイル: 低価格商品を年末セールで訴求して顧客を獲得。	
バッテリー: 全国的な寒波と不振だった11月の反動により販売が好調。 メンテナンス: 降雪によりタイヤチェーン、雪用ワイパーブレードの売上が増加。 アクセサリ: 年末のドライブ需要向けにフロアマット、FMトランスミッター、シートカバーなどが好調。	
車検: 各店の継続的な取り組みにより、前月までのペースで売上伸長。全店ベースで台数前年比+16.2%、金額+10.2%。 車販売: 全店ベースで台数前年比-1.1%、金額+10.0%。各店舗でのトレーニングの効果もあり前年比プラス。	
従来「その他の業態」に含まれているオートバックスカーズ(中古車販売)の売上金額は、店舗からの販売(sell out)と本部のオークション売上によって構成されていました。店舗が本部に車両を販売し、本部がそれをオークションで販売した場合、2台の販売台数としてカウントしていましたが、これでは投資家の皆様をミスリードする可能性があるため、12月分から本部のオークション売上の数字を除外しました(過去の数字についても遡って修正しています)。株主・投資家の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、当社の中古車事業をより正確に把握していただくための改善措置として、ご理解いただきたく願いたします。	
出店、退店状況	12月度 新店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店0
	12月末 国内店舗数: 516店舗(スーパーオートバックス 77、オートバックス 397、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、オートバックスエクスプレス 6)

2010年1月度 概況	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
前年同月比売上は全店ベースで▲2.0%、既存店ベースで▲2.5%。売上増減要因①:降雪はあったものの日本海側が中心でタイヤやチェーンの需要拡大にはつながらなかった。一方、全国的に気温が低下したためバッテリーは好調。	
②:初売りセールの効果によりナビゲーションなど売上好調なものもあった。全店ベースの商品別売上高増減額は▲4.2億。主な増加はサービス+1.2億、カーリペアー+0.5億。主なマイナスは、タイヤ▲2.6億、メンテナンス▲1.5億、ホイール▲1.3億、など。	
サービス: 車検が引き続き好調。降雪に伴い、オイル交換工賃なども前年比増加。 タイヤ・ホイール: 冬タイヤの降雪エリアでの履き替えが一巡。また関東、関西などの非降雪エリアでの売上不振が大きく影響して前年比マイナス。ホイールは単価下落と冬タイヤとのセット販売が不調のため前年比マイナス。	
カーエレクトロニクス: ETC車載器の販売ピークは過ぎたものの、数量ベースでは前年比マイナス5%程度と需要は底堅い。ナビゲーションは初売りセールが好調で、据置型・ポータブルともに数量・金額で前年比プラス。 バッテリー: 全国的な寒波により販売が好調。	
メンテナンス: ジャッキ、雪用ワイパーブレードや電装部品などが好調。 アクセサリ: 年末のドライブ需要向けにフロアマット、FMトランスミッター、シートカバーなどが好調。 カーリペアー: 昨年度悪天候だった反動もあり洗車用品が好調。低価格での品揃えを行っている清掃用品なども好調。	
車検: 全店ベースで台数前年比+15.0%、金額+11.2%。各店の継続的な取り組み強化により売上が伸びた。 車販売: 全店ベースで台数前年比+8.8%、金額+19.5%。引き続き各店舗での取り組み強化の効果により前年比プラス。	
出店、退店状況	1月度 新店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店0
	1月末 国内店舗数: 516店舗(スーパーオートバックス 77、オートバックス 397、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、オートバックスエクスプレス 6)

2010年2月度 概況	(特に記載がない場合は前年同月比は既存店ベースの数値)
前年同月比売上は全店ベースで+4.9%、既存店ベースで+5.5%。売上増減要因①:全国的な寒波および関東の平野部における降雪などにより季節商品が好調だった。②:決算セールにおける販促効果により売上が伸長。	
全店ベースの商品別売上高増減額は+8.4億。主な増加はタイヤ+3.6億円、メンテナンス+2.8億円、サービス+1.5億円、バッテリー+0.6億円。マイナスは、カースポーツ▲0.5億円、オイル▲0.4億。	
サービス: 車検・整備が引き続き好調。タイヤやカーエレクトロニクスの交換工賃なども好調。 タイヤ・ホイール: 寒波の影響により関東を中心にスタッドレスタイヤが好調。夏タイヤも低価格商品の品揃え強化により売上が伸長。ホイールはタイヤの数量に連動して売上増加。	
カーエレクトロニクス: ナビゲーションが決算セールと据え置き型のメモリーナビの品揃え強化により数量・金額で前年比プラス。 バッテリー: 全国的な寒波により販売が好調。 メンテナンス: 降雪の影響でタイヤチェーン、雪用ワイパーブレード、ジャッキなどが好調。	
アクセサリ: フロアマット、シートカバー、空気清浄機などが好調。 カーリペア: 悪天候や全店舗で展開している店舗改革プロジェクトに伴う商品の入れ替え・処分に伴い、数量大幅増加も、単価下落により金額は若干減少。	
車検: 全店ベースで台数前年比+15.0%、金額+11.9%。TELコール販促などの継続により台数が伸びる。 車販売: 全店ベースで台数前年比+13.0%、金額+15.8%。販促施策でハイブリッドカー商談会なども開催。	
出店、退店状況	2月度 新店0、リロケーション/スクラップ&ビルドによる開店0、退店0
	2月末 国内店舗数: 516店舗(スーパーオートバックス 77、オートバックス 397、オートハローズ 8、オートバックス走り屋天国セコハン市場 28、オートバックスエクスプレス 6)